

政府備蓄米の無償交付（子ども食堂等、子ども宅食への支援【令和5年度】）

背景・目的

- 新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、学校給食の補完機能を果たす「子ども食堂等」に加え、子ども食堂に集まりにくい中で、子育て家庭に食材を届ける「子ども宅食」の取組が拡大しています。
- 学校給食におけるごはん食の拡大を支援してきた無償交付制度の枠組みの下、子ども食堂等や子ども宅食においても食育の一環としてごはん食の推進を支援します。

事業内容

【子ども食堂等】

- ごはん食を提供する子ども食堂等（食事提供団体）の取組に交付。
- 食事提供を行う場所で、子どもにごはん食の魅力などを伝える食育の取組を行うことが条件。（食事提供団体ごとに、一申請当たり120Kgを上限に交付）

【子ども宅食】

- 食材提供を希望する子育て家庭に、政府備蓄米と他の食材を併せて、直接配付を行う団体（食材提供団体）の取組に交付。
- ごはん食の魅力が伝わるチラシやレシピなど活用し、子育て家庭に対して、ごはん食の魅力を伝えるなどの食育の取組を行うことが条件。（食材提供団体ごとに、一申請当たり450Kgを上限に交付）
- 交付対象者 ※以下の要件を満たした団体

申請方法

○ 農林水産本省又は地方農政局等へ申請

- ※ 中間団体が取りまとめて交付申請書を提出することも可能。（交付は、各食事提供団体等に対して直接交付。）
- ※ 交付された政府備蓄米について、交付した数量を適切に使用した場合、必要に応じて年度内の追加申請が可能。
- ※ 同じ提供団体であっても活動実態が異なる場合、それぞれの活動単位での申請が可能。

事業スキーム



お問い合わせ先

担当		連絡先	
農林水産省 農産局 穀物課 米麦流通加工対策室		03-3502-7950	
担当	連絡先	担当	連絡先
北海道農政事務所 業務管理課	011-330-8808	近畿農政局 生産振興課	075-414-9021
東北農政局 生産振興課	022-263-1111 内線(4112)	中国四国農政局 生産振興課	086-224-9411
関東農政局 生産振興課	048-740-0406	九州農政局 生産振興課	096-300-6219
北陸農政局 生産振興課	076-232-4302	内閣府沖縄総合事務局 生産振興課	098-866-1653
東海農政局 生産振興課	052-223-4623		

令和5年産備蓄米の政府買入入札の結果

○ 令和5年産備蓄米の政府買入入札については、令和5年6月27日までに7回実施し、買入予定数量20万8,000トンに対して20万1,725トンの落札となった。

※令和5年産落札数量は、第1回（令和5年1月14日実施）から第7回（令和5年6月27日実施）最終入札分までの合計数量

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①	落札残数量 ①-②
北海道	2,162	2,162	100.0%	0
青森	27,259	27,259	100.0%	0
岩手	3,488	3,488	100.0%	0
宮城	11,600	11,600	100.0%	0
秋田	21,572	21,572	100.0%	0
山形	21,291	20,601	96.8%	690
福島	27,050	24,773	91.6%	2,277
茨城	1,103	935	84.8%	168
栃木	7,602	6,123	80.5%	1,479
群馬	555	-	0.0%	555
埼玉	463	-	0.0%	463
千葉	3,985	610	15.3%	3,375
東京				
神奈川				
新潟	25,149	25,109	99.8%	40
富山	12,197	12,197	100.0%	0
石川	7,849	7,849	100.0%	0
福井	4,076	3,900	95.7%	176
山梨				
長野	1,446	609	42.1%	837
岐阜	435	435	100.0%	0
静岡	20	20	100.0%	0
愛知	846	846	100.0%	0
三重	270	270	100.0%	0
滋賀	1,342	1,342	100.0%	0

(単位:トン)

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①	落札残数量 ①-②
京都				
大阪				
兵庫				
奈良				
和歌山				
鳥取	400	400	100.0%	0
島根	130	130	100.0%	0
岡山	977	846	86.6%	131
広島	20	20	100.0%	0
山口				
徳島	1,182	930	78.7%	252
香川				
愛媛				
高知	10	10	100.0%	0
福岡	264	54	20.5%	210
佐賀	220	220	100.0%	0
長崎	10	-	0.0%	10
熊本	247	247	100.0%	0
大分	94	94	100.0%	0
宮崎				
鹿児島				
県別優先枠計①	185,314	174,651	94.2%	10,663
一般枠②	22,686	27,074	119.3%	▲4,388
合計(①+②)	208,000	201,725	97.0%	6,275
うちCPTPP分		8,000		

※県別優先枠の落札残数量は、第3回までの入札結果であり、第4回以降の入札においては、産地指定を行わない一般枠のみ買入枠を設定。

令和6年産備蓄米の政府買入入札の結果（令和6年2月14日現在）

○ 令和6年産備蓄米の政府買入入札については、令和6年2月13日に第2回を実施し、買入予定数量20万5,509トンに対して13万173トンの落札となっている。（第3回の入札日は3月5日を予定。）

※令和6年産落札数量は、第1回（令和6年1月23日実施）から第2回（令和6年2月13日実施）入札分までの合計数量
(単位:トン)

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①	落札残数量 ①-②
北海道	4,686	-	0.0%	4,686
青森	28,586	22,677	79.3%	5,909
岩手	3,415	-	0.0%	3,415
宮城	11,276	100	0.9%	11,176
秋田	21,322	14,512	68.1%	6,810
山形	20,195	20,141	99.7%	54
福島	26,313	26,313	100.0%	0
茨城	1,086	515	47.4%	571
栃木	6,184	5,773	93.4%	411
群馬				
埼玉	204	204	100.0%	0
千葉	662	642	97.0%	20
東京				
神奈川				
新潟	24,499	24,499	100.0%	0
富山	11,880	525	4.4%	11,355
石川	7,841	669	8.5%	7,172
福井	4,597	3,550	77.2%	1,047
山梨				
長野	1,449	-	0.0%	1,449
岐阜	423	330	78.0%	93
静岡	19	19	100.0%	0
愛知	835	-	0.0%	835
三重	262	-	0.0%	262
滋賀	1,327	1,031	77.7%	296

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①	落札残数量 ①-②
京都				
大阪				
兵庫				
奈良				
和歌山				
鳥取	389	-	0.0%	389
島根	126	-	0.0%	126
岡山	822	191	23.2%	631
広島	28	28	100.0%	0
山口				
徳島	933	-	0.0%	933
香川				
愛媛				
高知	10	10	100.0%	0
福岡	52	-	0.0%	52
佐賀	214	-	0.0%	214
長崎				
熊本	274	-	0.0%	274
大分	91	91	100.0%	0
宮崎				
鹿児島				
優先枠計①	180,000	121,820	67.7%	58,180
一般枠②	25,509	8,353	32.7%	17,156
合計(①+②)	205,509	130,173	63.3%	75,336
うちCPTPP分		5,509		

東日本大震災を踏まえての災害時に対応した備蓄

精米備蓄事業

《背景》

- 東日本大震災発生後に、被災地から応急食料としての精米の供給要請
- 大消費地である首都圏において一時的に米の品薄状態が発生

《具体的な実施スキーム》

- 平成24年度から、政府が買入れる備蓄米の一部を活用して精米（無洗米）形態での備蓄を実施
- ・ 備蓄量：500トン（東日本大震災発生～4月20日までの被災地向け精米供給量に相当）
- ・ 実施主体：政府所有米穀の販売等業務の委託を受けた民間団体等
- 備蓄後一定期間を経過した精米については、非主食として販売（大規模災害が発生した場合は、本来の目的どおりに被災地等に供給）

《対応実績》

- 平成28年4月の「熊本地震」発生を受け、27年産約86トンを供給

具体的なスケジュール（予定）

（備蓄用精米の切り替えの時期はイメージであり、今後変更となる可能性がある。）



食味等分析試験及び販売実証の結果概要

○ 食味等分析試験の結果概要（平成24年産～平成30年産において実施）

備蓄期間	理化学分析			食味評価	
	水分 (%)	脂肪酸度 (mg)	濁度 (ppm)	基準米との比較による総合評価	主観による絶対評価
基準米	14.3	3.0	12.0	-	-
2ヶ月	14.6	3.2	11.4	-0.1	3.5
4ヶ月	14.3	4.8	14.5	-0.6	2.7
6ヶ月	14.1	5.7	14.6	-0.3	2.8
8ヶ月	14.2	5.3	16.4	-1.1	2.2
10ヶ月	14.3	6.8	17.1	-1.4	2.0
12ヶ月	14.4	7.6	14.9	-1.3	2.0
14ヶ月	14.2	7.6	15.0	-1.4	1.9
16ヶ月	14.2	7.8	13.4	-1.5	2.0
18ヶ月	14.3	8.4	13.9	-1.7	1.8

- ※1 食味等分析試験(理化学分析及び食味評価)は、分析機関に委託(食味評価(官能試験)は20名のパネリストにより実施)。
 ※2 精米備蓄を実施した産地品種銘柄の平均(ただし、胚芽の残存が多く見られ、無洗米形態での備蓄可能期間を調べる本試験の試料に適さなかった産地品種銘柄を除く)。
 ※3 備蓄用精米(無洗米)は、温度15℃以下、湿度60～65%(目安)の低温倉庫で保管。
 (参考)・水分は、農産物規格規程における精米(完全精米・一等)の基準が15.0%以下とされている。
 ・脂肪酸度は、貯蔵期間の経過に伴い上昇することが知られている(特段の基準はなし)。
 ・無洗米の濁度は、40ppm以下とされている(米穀公正取引推進協議会の濁度基準による)。
 ・基準米との比較による総合評価は、基準米を0として、±4の9段階で評価(“-1”は「わずかに不良」)。
 ・主観による絶対評価は、「5. 非常においしく食べられる」、「4. おいしく食べられる」、「3. 普通に食べられる」、「2. 少し劣るが食べられる」、「1. 受け入れられない」の5段階で評価。
 → 15℃以下で保管した場合、精米後12ヶ月経過しても食味は大幅に低下しないという結果

○ 販売(非主食用への販売)の概要

販売開始	備蓄期間	提示数量(t)	申込数量(t)	発札数量(t)	販売期間
R元年 8月	15ヶ月	260	780	260	10ヶ月
R2年 2月	12ヶ月	257	711	257	25ヶ月
R2年 8月	12ヶ月	254	816	254	16ヶ月
R3年 3月	13ヶ月	256	602	256	8ヶ月
R3年 8月	12ヶ月	253	860	253	4ヶ月
R4年 4月	12ヶ月	74	440	74	2ヶ月
R4年 6月	12ヶ月	73	271	73	3ヶ月
R4年 8月	12ヶ月	74	250	74	3ヶ月
R4年 11月	12ヶ月	84	196	84	1ヶ月
R5年 1月	12ヶ月	63	63	63	1ヶ月
R5年 3月	12ヶ月	71	398	71	1ヶ月
R5年 4月	9・12ヶ月	72	326	72	1ヶ月
R5年 7月	13ヶ月	85	175	85	1ヶ月
R5年 9月	13ヶ月	53	381	53	1ヶ月
R5年 11月	13ヶ月	61	473	61	1ヶ月

→販売時期の需給・価格によって、応札意欲や応札価格が影響されている。